



中沢かつゆき 通 信

自民党鎌倉市会議員

<http://www.nakazawa.jimusho.jp>



自由民主党



自民党鎌倉市連合支部幹事長

市政に関するご要望、皆さまの声をお聞かせください！

12月議会

9月議会で明らかになった、期限切れワクチン接種問題と過接種問題、職員が金額等を記入していた白紙請求書問題。事務執行のずさんさが明らかになった鎌倉市。信頼回復は容易ではありません。市長をトップとする調査委員会を立ち上げ、2月議会で中間報告、5月ごろに最終報告をすることを表明しました。期限切れワクチンと過接種された子供たちと市民の方々に対しては、市長は正式に謝罪しました。まずは、現在の健康被害と将来の健康被害に十分な対応を求めました。その上で、調査結果をきちんと精査したいと思います。

いじめ問題では、教育長にいじめは許さない、という強いメッセージと決意を求めました。子どもが苦しんでいるのに、大人が何もしないことは許されません。教育委員会がきちんと向き合うよう

幕末・明治の鎌倉

幕末期、鎌倉は幕府直轄から川越松平家、井伊家、毛利家、細川家と領主が変わっています。外国船が現れるようになり、海岸警護が必要となったため、川越松平家に腰越の台場整備を命じています。その後、井伊家が領有し井伊直弼も領主でした。同時期に吉田松陰も瑞泉寺を訪れていますので、後の安政の大獄で処刑されたことを考えますと、不思議な縁を感じます。さらに、桜田門外の変で井伊直弼を襲った水戸浪士・広木松之助は、上行寺で自刃しています。佐久間象山も、浦賀への道すがら通っています。若宮大路にあった「本陣大石」には、天璋院篤姫も将軍家定に嫁ぐとき宿泊し、翌日島津忠久公墓に参拝しています。毛利藩が領有していた時に、稲村ガ崎に台場を整備していますが、大河ドラマ「花燃ゆ」の小田村伊之助も警護に当たっ

求めています。

鎌倉市のゴミ処理問題。市長は、全市戸別収集実施を表明しました。来年度から、現在のモデル地区で開始し、平成30年度には全市実施としています。収物品目は、当初の3品目ではなく、燃やすごみのみ。さらに現在毎週収集している品目は月2回収集としています。これは、戸別収集費用が莫大になるため、少しでも他の収集費用を抑えようというものです。鎌倉の地形を勘案しますと、戸別収集費用はさらに増大する可能性があります。ゴミ処理政策が七転八倒していますが、一度立ち止まって、ゴミ焼却場問題を含めたゴミ処理政策を再構築する必要があります。その場しのぎではなく、次代に責任ある政策を作らなくてはと思います。

ていたともいわれています。長岡藩家老・河合継之助も金沢から朝比奈を超え、「裏門前丸屋二宿ス」とあります。ペリーが来航した時は、多くの人々が鎌倉を通過して浦賀へ行っています。戸塚から浦賀への街道が整備されていたからです。ペリー再来航時には、桂小五郎が会談場所として鎌倉を提案しています。老中・阿部正弘の記録にもありますが、当時の鎌倉には大きな宿があったので選んだようです。会談場所として光明寺をペリー側に提案しますが、江戸から遠いことを理由に断れています。鎌倉の地が、既に知られていました。明治期には、ノーベルの日本総代理店・モリソン商会のJ.P.モリソンが材木座に居を構え、その後ポツダム宣言調印全権大使の重光葵が住んでいましたが、ここから戦犯として逮捕されました。鎌倉の新しい観光としていきます。

ゴミ処理問題

鎌倉市のゴミ政策は、七転八倒を繰り返しています。昨年の有料化で行政計画である「戸別収集有料化」を行わず有料化だけを実施。「削減できる」としましたが、予想よりも削減できず、9月議会中に「戸別収集を来年度から実施」と発表されました。現在、モデル地区として3地区で戸別収集を行っていますが、モデル地区で先行実施をし、平成30年度には全市実施するとしています。しかし、その費用は7億円。しかも、谷戸の多い鎌倉では、収集人員の確保が課題となり、さらに収集費用が掛かることが予想されています。その費用を捻出するために、現在毎週収集している品目を、月2回とすることも併せて発表。これでは、有料化となってサービスの低下を招くこととなります。また、山崎に建設予定のゴミ焼却場は、当然市民の方のご理解を得られず全くめどが立っていない状況です。モデル地区での戸別収集は、12月まで。しかし、1月からの収集については、全く説明をしていませんでした。12月議会で、補正予算で3月までの延期費用が提

出されましたが、検証も全くなく、市民の方への説明もない状況で、現在のモデル地区をこれからも進めることはできません。総務常任委員会で他の委員と修正動議を提出し、総務常任委員会では可決されました。当初モデル地区での戸別収集を1月から中止するという案もありましたが、年末年始の混乱を避けるため2月までの費用は了承し、3月の戸別収集費用は認めないという案で多くの議員の賛同を得られる見通しとなり提案し、可決されました。次年度予算審議は2月議会となりますが、議会として戸別収集は認めないというきちんとした姿勢を出しました。本会議では、過半数の賛成により修正案は可決されました。ゴミ処理施策は、行政の基本施策。鎌倉市は、現在行政計画すら七転八倒している状況です。立ち止まって考える、ということ言うには既に多くの時間が過ぎていますが、2月議会まではまだ時間があります。きちんとしたゴミ施策を構築するよう求めました。

中沢かつゆきの経歴

経歴：昭和41年6月生

群馬県立渋川高等学校卒業
東京電機大学工学部情報科学科卒業
スパライズ株式会社代表取締役
大阪観光大学観光学研究所客員研究員
鎌倉中央ロータリークラブ副会長
材木座保育園保護者会会長
にかいどう子どもの家父母会会長
湘南獣医師会 顧問
鎌倉野球協会副会長
著書「安全な温泉・あぶない温泉」
(草思社刊)

鎌倉市議2期

二階堂在住

事務局：Tel 0467-61-0305

Fax 0467-24-5658

子供たちの環境

平泉から、東北線を北上し盛岡方面に。「矢幅駅」は、盛岡駅の3駅手前。少し雪を被った岩手山を見ることができる、風光明媚な町です。今年の7月、いじめを原因として中学生が自殺をしました。どうしても、手を合わせに行きたかった駅です。同じ世代の子を持つ親として。鎌倉市議会で、いじめ問題をずっと取り組んでいます。「いじめなんか昔からある」と他の議員から言われたこともありましたが、でも、いじめは昔からあってはいけないこと。議員が、言い続けなくてはならないことだと思っています。3年前、当時の教育委員長に強いメッセージを出していただき、各学校でもいじめ問題にはきちんと対応していると思っています。でも、いじめ問題の相談をいただくこともあります。これからも、いじめは決して許されないことといひ続けていきます。

ほっと、一息：日頃の疲れを、温泉で癒してみませんか？

* 中沢かつゆきは温泉コンサルタントでもあります *



和倉温泉: のと鉄道・和倉温泉駅から徒歩5分で、和倉温泉があります。高級感のあるホテルが立ち並び、目の前には七尾湾、そして能登島を見ることができます。海の幸が豊富で、新鮮な魚介類をおいしくいただくことができます。和倉温泉は、七尾城主の畠山氏や加賀藩の前田氏からも手厚く保護された温泉で、かつては海中に湧く温泉でしたが、江戸期に周囲を埋め立て「湯島」として整備し、明治期に陸続きとなりました。泉質は、ナトリウム・カルシウム-塩化物泉。適応症は、リウマチ、痛風、アトピーなど。明治13年には、万国鉱泉博覧会で「世界三等鉱泉」となっています。七尾は、絵師の長谷川等伯の生まれた地としても有名で、七尾美術館で作品を見ることができます。北陸新幹線の開業で、北陸ブーム。能登半島にも、多くの観光客の方が訪れています。壮観な石垣が残る七尾城も、整備が進んでいます。輪島にも車で1時間半ほど。和倉温泉で、疲れをいやす旅もいいものです。

<http://www.wakura.or.jp/>